

結果の概要

1 精神保健福祉関係

(1) 精神障害者申請通報届出数、入院形態別患者数

平成21年度の一般・警察官等からの申請・通報等「申請通報届出数」は16,392件で、前年度に比べ279件(1.7%)増加している。また、申請通報届出数のうち「診察を受けた者数」は7,749人で、前年度に比べ275人(3.4%)減少している。(表1)

平成21年度末現在の「措置入院患者数」は1,579人で、前年度に比べ134人(7.8%)減少している(表1、図1)。

平成21年度の「医療保護入院届出数」は188,879件で、前年度に比べ4,534件(2.5%)増加している(表1、図2)。

表1 精神障害者申請通報届出数、入院形態別患者数の年次推移

	平成17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	対前年度	
	(2005)	('06)	('07)	('08)	('09)	増減数	増減率(%)
申請通報届出数(件) (各年度)	13 687	15 451	15 376	16 113	16 392	279	1.7
うち診察を受けた者数(人) (各年度)	6 985	7 332	7 433	8 024	7 749	△ 275	△ 3.4
措置入院患者数(人) (各年度末現在)	2 000	1 770	1 774	1 713	1 579	△ 134	△ 7.8
人口10万対	1.6	1.4	1.4	1.3	1.2	△ 0.1	△ 7.7
医療保護入院届出数(件) (各年度)	163 370	170 700	175 624	184 345	188 879	4 534	2.5
人口10万対	127.9	133.6	137.5	144.4	148.1	3.8	2.6

図1 措置入院患者数の年次推移

各年(度)末現在

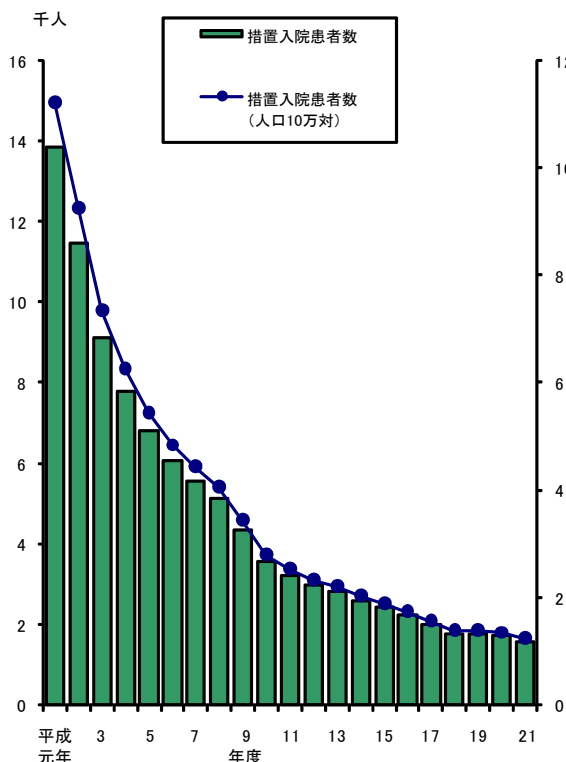
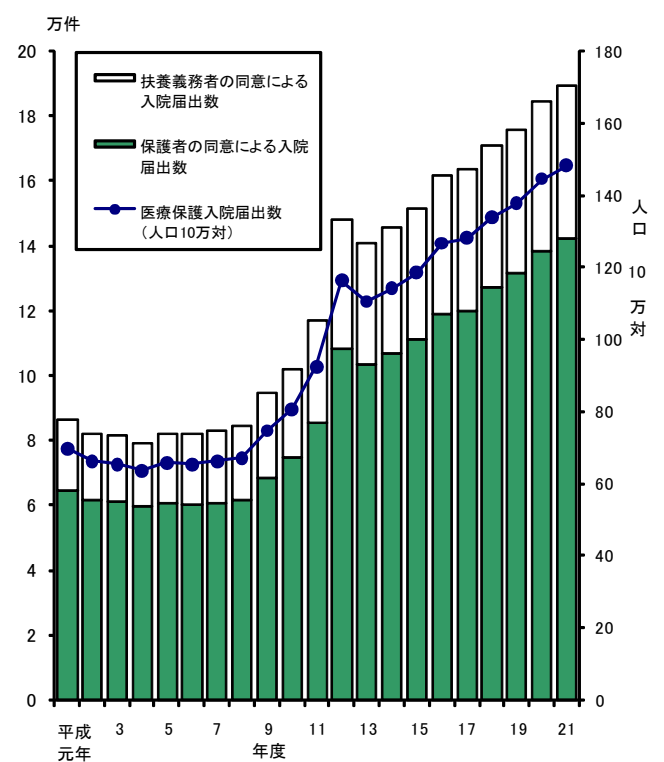


図2 医療保護入院届出数の年次推移

各年(度)



(2) 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数

平成 21 年度末現在の精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数（有効期限切れを除く。）は 544,332 人で、前年度に比べ 61,427 人（12.7%）増加している（表 2）。

表 2 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数（有効期限切れを除く。）の年次推移

各年度末現在

	精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数(有効期限切れを除く。)		1 級	2 級	3 級	
	増減数	人口10万対				
平成 17 年度 (2005)	382 499	299.4	71 960	233 313	77 226	
18 年度 ('06)	404 883	316.9	73 810	248 102	82 971	
19 年度 ('07)	442 728	346.5	78 957	270 924	92 847	
20 年度 ('08)	482 905	378.2	84 074	298 042	100 789	
21 年度 ('09)	544 332	426.9	91 718	335 047	117 567	
対前年度	増減数	61 427	48.7	7 644	37 005	16 778
	増減率 (%)	12.7	12.9	9.1	12.4	16.6

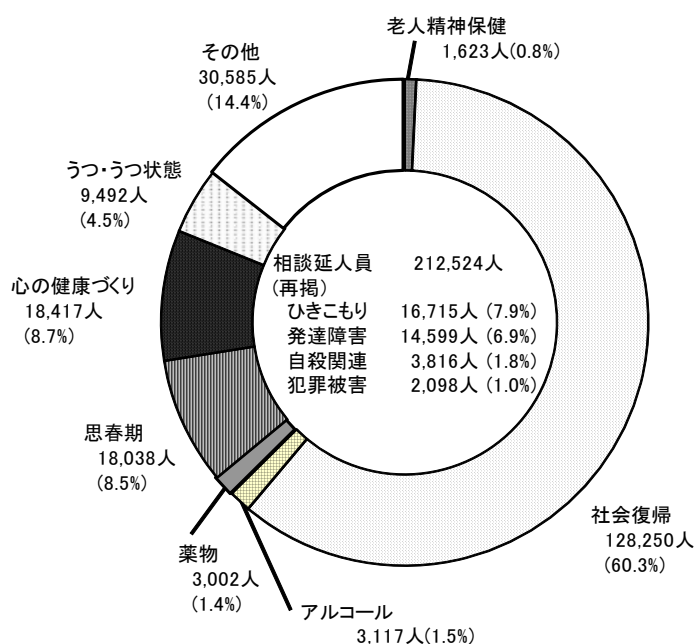
(3) 精神保健福祉センターにおける相談

平成 21 年度の精神保健福祉センターにおける相談延人員は 212,524 人となっている。相談内容別にみると、「社会復帰」が 128,250 人（60.3%）と最も多くなっている。

また、相談延人員のうち「(再掲) ひきこもり」は 16,715 人（7.9%）、「(再掲) 発達障害」は 14,599 人（6.9%）、「(再掲) 自殺関連」は 3,816 人（1.8%）、「(再掲) 犯罪被害」は 2,098 人（1.0%）となっている。（図 3）

図 3 精神保健福祉センターにおける相談内容別延人員

平成 21 年度



- 注：1) 「ひきこもり」とは、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6 か月以上続けて自宅にひきこもっている状態にある 7 歳から 49 歳までの者をいう。
- 2) 「自殺関連」とは、被相談者が相談内容について、自殺の危険、予告・通知、実行中、未遂、遺族等からの相談のいずれかに該当すると考えられるものをいう。